

2009年度 環境活動レポート

(運用期間 2009年 3月～2009年 5月)



本店



バイパス店

発行 2009年6月5日
更新

有限会社 小井口自動車工業
代表取締役 小井口 有

環境方針

<理念>

「民話のふるさと」として全国にも知れるこの地で、環境負荷の大きい車産業に係わる私たち
有限会社小井口自動車工業は、この豊かな自然環境に感謝と誇りの念を持ち一人ひとりが自主的
な環境保全の意識を持って環境負荷低減に向けた活動を行い、常に“人と地球と車にやさしい”
自動車販売、整備事業所を目指します。

<方針>

1. 事業活動において資源を大切にして電力と自動車燃料のCO₂削減、省エネルギーや資源循環
などに取り組みます。又、水資源の有効利用のために節水に取り組みます。
2. 環境汚染を未然に防止しながら環境に配慮した経営を継続し常に改善します。
3. 環境関連法令を遵守します。
4. 次の事項を具体的なテーマとして効果的に取り組みます。

環境負荷の少ない燃料の積極利用と利用車の優先利用。

社用車でのエコ運転の徹底。

電器器具及び照明器具等のスイッチの徹底管理。

ユーザー車の定期点検実施率の向上を図り車の性能維持による燃費の向上に努める。

リサイクル部品の積極的な活用により資源の循環に取り組む。

日常的に自家水の水量をチェックすることにより漏水や無駄な使用が無いよう努める。

工場内及び工場周辺の公道を含めた定期的な清掃による自然環境の保全に努める。

5. 環境方針を全ての社員に周知徹底し環境保全に関する知識の向上に努めるとともに、環境活動
レポートを一般にも公表します。

制定日：2009年2月15日

改定日：2009年6月5日

代表取締役

小井口 有

登録事業所の概要

- (1) 事業所名及び代表者名
有限会社 小井口自動車工業
代表取締役 小井口 有
- (2) 所在地
本 社: 岩手県遠野市鶯崎町1番10号
バイパス店: 遠野市松崎町白岩11-2-1
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 小井口 淑子
担当者 西田 徳子
連絡先: 0198-62-3154 FAX0198-62-3156
- (4) 事業内容(認証・登録の範囲)
自動車の販売、車検、点検、整備及び
関連商品・損害保険の販売 自動車リース及び
レンタカー 24Hrロードサービス
- (5) 事業の規模
売上高 2億7千万円(2008年3月～2009年2月)

	本社	バイパス店	合計
従業員	16名	1名	17名
延べ床面積	8,300.91m ²	1,322.59m ²	9,623.5m ²

- (6) 事業年度 3月～2月(今回の活動レポートの対象期間は 3月～5月まで)

主な環境負荷の実績

項目	単位	2007年 (基準年度)	2008年
二酸化炭素排出量 (対象: エネルギー総量)	kg-CO ₂	86,556	78,363
廃棄物排出量	トン	-	12.1
一般廃棄物量排出量	トン	-	3.0
産業廃棄物排出量	トン	-	9.1
総排水量	m ³	294	374

* 2007年度の廃棄物量が把握できなかったため2008年度数値を想定値として採用している。

環境目標及びその実績 全社の目標及びその実績

項目	年度	2007年	2009年		2010年	2011年
		(基準年度)	(目標)	(実績)	(目標) 基準年度比	(目標) 基準年度比
電力の二酸化炭素排出 量削減	kg-CO ₂	37,559	36,808	- 10,225	36,432 97%	36,056 96%
灯油の二酸化炭素削減	kg-CO ₂	19,395	19,007	4,711 3,299	18,813 97%	18,619 96%
自動車燃料の二酸化炭 素排出量削減	kg-CO ₂	29,257	26,332	- 6,541	24,869 85%	24,284 83%
二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	86,211	82,146	-	80,114	78,959
一般廃棄物の削減 (可燃ごみのみ対象)	kg	2,220	1,665	- 416	2,470 70%	2,117 60%
産業廃棄物の削減 (廃油、タイヤ、LLC)	kg	7,776	7,387	1,847 2,420	6,998 90%	6,610 85%
節水	m ³	294	291	- 54	288 98%	285 97%
12ヶ月定期点検実施率 の向上	台	159	162	- 55	167 105%	175 110%

* 二酸化炭素削減目標の中にLPGは少量のため含まない。

* 産業廃棄物は2009年度に実測を開始し、次期目標値を決定する。また、管理体制の強化を行います。

その他、リサイクル部品の活用、工場周辺の美化に取り組んでいます。

選ばれる店づくりをめざした「**環境に優しい自動車販売・整備事業場**」として東北運輸局長より**グリーン顕彰表彰** 県内同業約**1,200社中9社**です。

弊社はみんなで止めよう**温暖化防止**大規模「国民運動」推進事業に認証され「**チーム・マイナス6%**」のメンバーです。さらに優しい思いやり車の販売・整備業としては全国的にも数少ない**解体業の許可**を得ることができました。常に**環境に優しい環境活動先進事業所**を目指します。

本店の目標及びその実績

項目		年度	2007年	2009年 上段:通年 下段:5月まで		2010年	2011年
			(基準年度)	(目標)	(実績)	(目標) 基準年度比	(目標) 基準年度比
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂		33,603	32,931 9,267	- 9,153	32,595 97%	32,259 96%
灯油の二酸化炭素削減	kg-CO ₂		18,473	18,103 4,503	2,871	17,918 97%	17,734 96%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂		29,257	26,332 6,541	- 4,468	24,869 85%	24,284 83%
二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂		81,333	77,365	-	75,382	74,276
一般廃棄物の削減	kg		2,220	1,665 416	- 556	1,554 70%	1,322 60%
産業廃棄物の削減	kg		7,776	7,387 1,847	2,420	6,998 90%	6,610 85%
節水	m ³		282	279 51	- 149	276 98%	274 97%
12ヶ月定期点検実施率の向上	台		159	162 55	- 41	167 105%	175 110%

バイパス店の目標及びその実績

項目		年度	2007年	2009年 上段:通年 下段:5月まで		2010年	2011年
			(基準年度)	(目標)	(実績)	(目標) 基準年度比	(目標) 基準年度比
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂		3,956	3,877 958	- 1,015	3,837 97%	3,798 96%
灯油の二酸化炭素削減	kg-CO ₂		922	904 208	429	894 97%	885 96%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂		0	0 0	- 555	0 85%	0 83%
二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂		4,878	4,781	-	4,732	4,683
一般廃棄物の削減	kg		0	0 0	-	0 70%	0 60%
節水	m ³		12	12 3	- 3	12 98%	12 97%
12ヶ月定期点検実施率の向上	台		0	0 0	-	0 105%	0 110%

環境活動の取り組み計画と評価

今回は期の途中のため、3月～5月までの目標とその実績について、その評価を行った。

取り組み計画	達成状況		単位 基準年度比	評価(結果と今後の方向)
	基準年度	実績		
電力の削減 ・節電運動展開 ・不要照明の消灯 ・クールビズ運動 ・設備の空運転防止 ・暖房20	基準年度 目標 実績	10,433 10,225 10,168	kg-CO ₂ 97% 96%	目標達成 クールビズ運動が定着し、徐々に効果が出てきた。PRを継続する。
灯油使用量の削減 ・暖房温度の控えめ設定 ・洗車ボイラーの設定温度夏冬60	基準年度 目標 実績	4,807 4,711 3,299	kg-CO ₂ 97% 78%	目標達成 温度設定を守った。今後も継続する。
自動車燃料の削減 ・アイドリングストップ ・急加速、急停車の防止 ・暖房の控え目使用 ・BDF燃料使用車を優先的に使用	基準年度 目標 実績	7,267 6,541 4,468	kg-CO ₂ 90% 68%	目標達成 アイドリングストップはほぼ守られている。アクセルの吹き過ぎはまだ見受けられる。このままの活動を継続する。
一般廃棄物の削減 ・裏紙使用 ・ミスコピーの防止 ・分別回収	基準年度 目標 実績	555 416 556	kg 75% 134%	目標未達成 ダンボールの再資源化の徹底 想定数値とほぼ同等である。削減率が厳しいのか。このまま継続する。
産業廃棄物の削減 ・社内での再使用 ・リサイクル先の開拓 ・分別回収	基準年度 目標 実績	1,944 1,847 2,420	kg 95% 131%	目標未達成 鉄くずはストックして業者の都合で引取。3月より前の分も含まれていた。分別の徹底により資源を有効活用する。
節水 ・節水の呼びかけ ・節水弁の取り付け ・自動水弁の取り付け ・洗車、工場清掃時の節水	基準年度 目標 実績	52 51 152	m ³ 95% 298%	目標未達成 2月に親メーターを交換。今までのデータが正確でなかったため。3月から実測の数字を入力目標達成できず。新メータの数値で基準値を検討することも考慮する。
12ヶ月点検実施の普及 ・12ヶ月点検の実施率を高める ・パンフレット作成 ・客先へのPR ・ホームページへの掲載	基準年度 目標 実績	54 55 41	台 102% 75%	目標未達成 定期点検の実施が自動車の安全と環境にいいことをどうやってPRするか話し合いをおこなった。 お客様に理解していただくようなチラシを考え作成し、PRしてゆく。
総括(代表者による全体の評価と見直し) ・3ヶ月間取組んだ結果、半分は目標達成である。しかし、廃棄物については量的把握が十分でなく、2009年度の計量結果を踏まえて基準値を再設定する必要がある。廃棄物の管理と正確な目標をもって取り組んでいく。また、水についてはメーターの交換により使用量の計測値が変わった。これについても2009値の様子を見て基準値を考慮したい。				

環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃プラ、廃ガラス、廃油等)の適正管理
騒音・振動規制法	空気圧縮機の設置・変更届
消防法	危険物の許可、届出、基準の遵守
道路運送車両法	1種、2種、特殊整備工場の申請
自動車リサイクル法	使用済み自動車、引き取り業者・フロン回収業者登録等
水質汚濁防止法	油流出の予防、事故時の報告

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。
 なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。